

当院における新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の対策は継続して行う必要があります。

当院では、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行っています。

【 当院の新型コロナウイルス感染症対策の記録 】

2020年

2月7日(金)

全職員用マスクの手配開始
職員個人用マスク購入希望ききとり調査

2月14日(金)

外来受付にて、結膜炎のトリアージを開始
・結膜炎の症状を訴える患者様には、受付の時点で「熱・咳・鼻水の症状の有無及び中国への渡航歴やそういった方との接触があったか」を確認する
・熱・咳・鼻水の症状や中国への渡航歴や接触があった患者様は、すぐにDrへ連絡する
・その他の結膜炎患者には、チェックシートに陰性(-)と記入し、カルテの表紙にわかるように貼る

チェックシート

はやり目	疑い	
武漢関係者と接触		
	あり	Drへ連絡
	なし	
充血	+	-
メヤニ	+	-
風邪		
熱	+	-
せき	+	-
鼻水	+	-
マスク未		つけていただく

2月19日(水)

新型コロナ勉強会の開催(出席者:院長および主任者)

<当日の勉強会内容>

- ・風邪の原因であるコロナウイルスと新型コロナは別物
- ・発熱、呼吸器の症状がある
- ・検査で陽性でも症状が出ない無症状感染者がいるので要注意
- ・飛沫感染・接触感染するが、空気感染はしない
- ・活動性があるのは1日~最長で9日
- ・換気・手洗い・アルコール消毒が有効
- ・眼科的対策は、はやり目と同じと考える
- ・目に直接触れない
- ・アルコールがなくなってきたら、ハイターを指定濃度に希釈し使用する(5~10分後水拭きが必要)

咳がある患者様には、マスクを渡しかけてもらう

手袋・マスクの着用を徹底する

外来のアレルギー・結膜炎患者様には、早めに症状が出る前に使用する目薬を勧める。その場合は、多めに処方してもかまわない

2月25日(火)から入院予定の患者様全員に対して、入院前に体調等の確認を電話で行う

入院時、ご家族様等の付添は1階までとし、病棟には立入らずお帰りいただく

患者様の入院の際は、1階待合室で看護師が患者様に体温測定を行い、アンケートを用いて体調確認をする

お見舞いを禁止する

やむを得ない事情がある場合は、1階待合室での面会のみとする

入院患者様の体調が悪い場合（発熱・咳等）は、一旦退院いただき、発熱外来やかかりつけ医等の受診をすすめる

新庄分院からの患者様等を乗せ往復するバス（以下、新庄バスとする）を利用する患者様には、乗車前に体温測定を行い、アンケートを用いて体調確認をする
新庄バス内に、手指消毒用アルコール剤を設置する

2月26日(水)

職員へ緊急連絡網：「マスク着用で出勤すること」

2月28日(金)

院内イベント（3月10日開催予定の送別会）の中止を決定
検査は、アプらは検査せずノンコンのみとする

2月29日(土)

新型コロナ対策の動画視聴（出席者：院長および主任者）
外来の清掃・消毒を各部署で分担し実施
（午前の外来前・10時半ごろ・昼前・午後の外来前・トイレ清掃）

3月2日(月)

新型コロナ対策会議の開催（出席者：院長および主任者）
<当日の会議内容>

- ・外来のぬいぐるみ・雑誌・受付の飾りを撤去（新聞は1日分のみ設置）
- ・受付カウンターのパフレットは、ラミネートをした1部を置く
- ・掲示物は、すべてラミネートする
- ・DVD視聴で使用するイヤホンは、都度アルコール消毒する
- ・手袋の使い分け（トイレ掃除はポリエチレン手袋を使用
（OPE室の汚染されていない手袋も臨機応変に活用）
- ・手袋・マスク・アルコール消毒は、近所で売っていたら購入する

3月6日(金)

受付掲示：「マスクしたままで診察して下さい」

病棟と病院全体の換気を徹底

外来患者様に協力いただくため、換気呼びかけの院内放送を実施

（午前・午後に各1回の換気、1~2階に院内放送）

放送内容：「お知らせいたします。院内の環境を整えるため、窓を開けて空気を入れ換えませう。スタッフの皆さん5分間窓を開けて換気を行いましょう。」

休憩室の換気を行いながら、職員は時間をずらして昼食をとり、昼食後は出来る限り別々の場所で休む

2階更衣室は窓を開けたままにする。

帰る際には閉める

念のため、夜勤看護師の見回り時に窓が閉まっているか確認する

職員用トイレに掲示：「手拭き紙は1枚ずつ使用下さい」

3月25日(水)

職員は毎朝、体温測定を行う

ゴーグル（メオガードネオ）をそろえる

4月3日(金)

職員の休憩の仕方確認

- ・一つのテーブルに座れる人数は3人までとする
- ・席は「誰がどの席を使用する」とはせずに、空いている席に座る
- ・向い合せには座らない
- ・昼食を食べたら、なるべく休憩室から出る
- ・食事後の休憩場所は休憩室以外とし、休憩室を大勢で利用するのを避ける

4月4日(土)	金銭の消毒開始 金銭は、入院患者様の両替用と外来患者様用とに分ける								
4月6日(月)	職員によるマスク作製開始								
4月8日(水)	エレベーターの換気開始 1階トイレと4階に院内掲示：「手洗の仕方」 4階に院内掲示：「手指消毒について」								
4月10日(金)	新型コロナ対策会議の開催（出席者：院長および主任者） <当日の会議内容> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><ul style="list-style-type: none">・コンピュータのマウスやキーボードが汚染されないよう、清潔に保つ・正面玄関内側の自動ドアは常時開放とし、待合室上部の排煙窓は少しだけ開け、換気を徹底する</div>								
4月11日(土)	各階のエレベーター脇やカゴ内に爪楊枝を設置 エレベーターのボタンを操作する時は、爪楊枝を使用する								
4月14日(火)	受付カウンターに、飛沫感染防止用のビニールシートを設置 外来患者様との接触を極力さけるため、入院患者様の検査を8:30前と昼休み行う 外来受付でのトリアージ内容変更 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p style="text-align: center;">チェックシート</p><p style="text-align: center;">体調についておたずねします</p><p>目の充血はありますか？ メヤニはたくさん出ますか？ 風邪のような症状はありますか？</p><table border="0"><tr><td>・熱</td><td>・だるい</td></tr><tr><td>・のどの痛み</td><td>・せき</td></tr><tr><td>・息苦しさ</td><td>・鼻水</td></tr><tr><td>・頭痛</td><td>・下痢</td></tr></table><p>味覚異常はありますか？ 嗅覚異常はありますか？</p><p>最近、新型コロナを発症した人や場所との接触はありましたか？</p></div>	・熱	・だるい	・のどの痛み	・せき	・息苦しさ	・鼻水	・頭痛	・下痢
・熱	・だるい								
・のどの痛み	・せき								
・息苦しさ	・鼻水								
・頭痛	・下痢								
4月17日(金)	ナースセンターに、飛沫感染防止用のビニールシートを設置 更衣室の利用人数の制限 各部署、時間をずらして半分の人数ずつ利用する 医師の体温測定開始 新庄分院の取組み <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><ul style="list-style-type: none">・受付カウンターに飛沫感染防止用のビニールシート設置・まめに換気を行う・受付で患者様の体調確認、結膜炎症状の確認・ロッカールームでの感染を防止の検討・早番の人は正面の扉を2枚とも開放し、換気をする・多く触れる箇所を重点的に清掃する (ドアノブ、取手、自販機、受付カウンター、イス等)・荷物は原則床に置かない</div>								

4月20日(月)	来院者の靴底消毒のため、正面入口玄関に0.1%次亜塩素酸を浸したバスタオルを敷く 3月25日から実施している体温測定の徹底を、職員に再度呼びかけ 37.0以上の熱がある際は、主任者に連絡し指示を仰ぐ										
4月27日(月)	2階更衣室に空気清浄機を設置 正面玄関に院内掲示：「発熱・カゼの症状がある方は、受付する前に正面玄関前で 電話ください」 クリアフォルダでフェイスシールドを作成 作成したフェイスシールドの一部を、新庄分院に送付										
5月18日(月)	全職員に自己管理表を配布										
5月22日(金)	2月25日(火)から行っている入院予定の患者様全員に対する体調等の電話確認時の確認項目の内容を変更										
5月26日(火)	外来受付でのトリアージ内容変更										
	<table border="1"><tr><td>チェックシート</td></tr><tr><td>体調についておたずねします</td></tr><tr><td>目の充血はありますか？</td></tr><tr><td>メヤニはたくさん出ますか？</td></tr><tr><td>以下の症状はありませんか？</td></tr><tr><td>・せき []</td></tr><tr><td>・息苦しさ ・鼻水 ・のどの痛み</td></tr><tr><td>・熱 ・頭痛 ・だるさ ・下痢</td></tr><tr><td>・味覚異常 ・嗅覚異常</td></tr><tr><td>最近、新型コロナを発症した人や 場所との接触はありましたか？</td></tr></table>	チェックシート	体調についておたずねします	目の充血はありますか？	メヤニはたくさん出ますか？	以下の症状はありませんか？	・せき []	・息苦しさ ・鼻水 ・のどの痛み	・熱 ・頭痛 ・だるさ ・下痢	・味覚異常 ・嗅覚異常	最近、新型コロナを発症した人や 場所との接触はありましたか？
チェックシート											
体調についておたずねします											
目の充血はありますか？											
メヤニはたくさん出ますか？											
以下の症状はありませんか？											
・せき []											
・息苦しさ ・鼻水 ・のどの痛み											
・熱 ・頭痛 ・だるさ ・下痢											
・味覚異常 ・嗅覚異常											
最近、新型コロナを発症した人や 場所との接触はありましたか？											
8月11日(火)	SARS コロナウイルス抗原定性キット「エスブライン®SARS CoV 2」1箱購入 1階待合室に扇風機を設置										
8月17日(月)	裏玄関に職員用の足踏み式手指消毒を設置										
9月1日(火)	新庄分院内3ヶ所に「みんなで安心マーク(日本医師会)」を掲示 (玄関、受付、中待合)										
9月2日(水)	山形本院内5ヶ所に「みんなで安心マーク(日本医師会)」を掲示 (外来：玄関、受付、中待合 病棟：ナースセンター前、個室前)										
9月28日(月)	新型コロナ対策会議の開催(出席者：院長および主任者) <当日の会議内容> <table border="1"><tr><td>・ハンドローションの積極的活用のよびかけ 寒くなると乾燥し、また手指消毒剤を頻繁に使用するので肌荒れに注意いただきたい。 肌荒れすると皮膚のバリア機能が落ちるので、積極的にハンドローションを活用して 感染予防に努めていただきたい</td></tr></table>	・ハンドローションの積極的活用のよびかけ 寒くなると乾燥し、また手指消毒剤を頻繁に使用するので肌荒れに注意いただきたい。 肌荒れすると皮膚のバリア機能が落ちるので、積極的にハンドローションを活用して 感染予防に努めていただきたい									
・ハンドローションの積極的活用のよびかけ 寒くなると乾燥し、また手指消毒剤を頻繁に使用するので肌荒れに注意いただきたい。 肌荒れすると皮膚のバリア機能が落ちるので、積極的にハンドローションを活用して 感染予防に努めていただきたい											

10月19日(月)	新型コロナ対策会議の開催（出席者：院長および主任者） <当日の会議内容> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><ul style="list-style-type: none">・換気を行いながらになるため、暖房の温度は高めに設定し、表玄関の外側自動ドアは通常通りセンサーで開閉する。待合室が例年より寒くなるので、ファンヒーターを使用する・内側から外側に空気を出すよう、出入り口に向かって扇風機等で送風する・これから降雪時期になるので、換気時に窓を開けた際、雪が入り込まないように注意する・病室の換気扇を夜間以外は回したままにする・パソコン等の共有物品の様々な人が触れる箇所のアルコール消毒を徹底いただきたい。パソコンは腐食や故障の恐れがあるので、内部に入り込まないように注意して消毒を行う</div>
11月16日(月)	自動のアルコール手指消毒剤ディスペンサーを設置 自動の泡ハンドソープディスペンサーを設置
11月24日(火)	新型コロナ対策会議の開催（出席者：院長および主任者） <当日の会議内容> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><ul style="list-style-type: none">・正面玄関入口の靴底消毒マットは、靴底からの感染リスクが低いいため、またマットが乾燥すること等から、靴底消毒マットを撤去する・乾燥がひどくなってきており、湿度は40～60%が妥当なので、換気をしつつ加湿を行う・暖房器具使用しているが、手指消毒アルコールは揮発性が高く引火の恐れがあるので、暖房器具のそばには置かないよう徹底する</div>
12月4日(火)	山形本院および新庄分院の受付前にタブレット型のサーマルカメラを設置 全患者様の検温を実施

以降、上記の事項を継続・実施をおこなっております。